## 土師の獅子舞(福岡県指定・無形民俗文化財)

という他に類を見ない特徴を持っています。という他に類を見ない特徴を持っています。「大会」という他に類を見ない特徴を持っています。という他に類を見ない特徴を持っています。という他に類を見ない特徴を持っています。という他に類を見ない特徴を持っています。という他に類を見ない特徴を持っています。その昔土師は、太宰府天満宮の荘園(私有地)でした。そのその昔土師は、太宰府天満宮の荘園(私有地)でした。そのという他に類を見ない特徴を持っています。

に指定されました。昭和三十二年に福岡県の無形文化財芸術性が高いことから、昭和三十二年に福岡県の無形文化財ます。勇壮な中に写実性があり、優雅で繊細な動きもあって、乗り越え、土師の老松神社に辿り着くまでの様子を演じてい乗の越え、土師の老松神社に辿り着くまでの様子を演じてい土師の獅子舞は「渡り獅子」といわれ、雄獅子と雌獅子の土師の獅子舞は「渡り獅子」といわれ、雄獅子と雌獅子の土師の獅子舞は「渡り獅子」といわれ、雄獅子と雌獅子の

伝承され続けています。から後輩へ、そして地域の子どもたちへと途切れることなくから後輩へ、そして地域の子どもたちへと途切れることなく。今も昔と変わらず、地元の長老から若者へ、保存会の先輩

子どもたちが飛び上がって太鼓

が始まり、

元気な太鼓

## ~今年の五穀豊穣を祈願~ ごこくほうじょう

今年は、上土師地区による獅子舞と子どもたちの太鼓打ち、

子どもたちや多くの見物客の歓声や拍手で賑わいました。して土師神楽座によるお神楽が奉納され、笛や太鼓の音とともに、

## 上土師の獅子舞

から が置いてあり、そこまで来ると力を込めて 和みます。 前掛けを着け、頭には後鉢巻を締め、五色\*\*スット゚に白装束に色鮮やかな刺繍の施された 大太鼓を打ち鳴らします。この「廻り打ち で舞いながら進む「宮入り」 を見てとることができます。 太鼓のばちを持って円陣を作った三歳から の布たすきを背に長くたらし掛け、 廻り打ち」 上土師の獅子舞は、 種まきから刈り取りまでの稲作の行 一四歳くらいまでの子どもたちによる 神社の境内・鳥居を潜って、 年間の農耕作業の所作を表現してい 円陣の一角 が行われ、 老松神社境内入り (拝殿前) に大太鼓 愛らしい姿に場が から始まります 両手に 





